☆チーム Nishitosa☆

2019．8．29
NO.4
文責　伊与田

夏季休業中は、校内でのメンター会２回と他校との合同メンター会を行いました。
校内の２回は、「板書・ノート指導」「効率的な業務の進め方・２学期に向けて」をテーマに話し合いました。

☆板書とノート指導☆

〇板書について
授業で使用する黒板。児童に見やすい、分かりやすい板書になっているでしょうか？
今回、篠田先生、園美先生にメンターになっていただき、見やすい板書にするために板書の文字に着目してみました。文字の書き方を意識するだけで、字の形が変わってきます。

板書は、１単位時間の授業における子どもの思考の足跡です。授業の流れが分かるよう、構造的な板書を目指しましょう。
「高知県授業づくり Basic ガイドブックより」
また、板書写真をもとに授業改善につなげていきたいと思います。板書の写真を毎時間とって振り返っていきましょう。校内研修等で共有していきたいと考えています。

１年生のように練習中･･･。
１年生での文字の学習の大切さが分かりました。

〇ノート指導について
子どものノートをもとに、話し合いをしました。
日付、ものさしで線を引くなどの基本的な書き方に加え、読みやすいノートのためにどのように指導していくとよいのか悩みなども出し合いながら進めていきました。

書くスピードの差をなくすには？

・個に応じた手立てをする
（書く範囲を決めるなど）
・書く力をつけることも大切！

読みやすいノートにするには？

・間の取り方（１行あけるなど）
・まとまりを捉える
・書き出しをそろえる
・句読点の打ち方
・ワークシートの貼り方も考える
などを工夫していく。

ノートのチェックは？

・子どもの学習の振り返りにコメントを入れる。
→コメントの字も丁寧に！
・良かったところに〇を入れる。
・まちがった漢字などは直す。

低学年から、しっかりノート指導を行い、自分が読める・学習を振り返るノートにしていく。高学年では、基本的なことをもとに、自分なりの工夫したノートづくりができるといいですね。

２学期からの板書、ノート指導を頑張っていきましょう。
篠田先生、園美先生、ありがとうございました。